



2021年10月22日

各 位

会 社 名 栗田工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 門田 道也  
 (コード: 6370 東証第1部)  
 問合せ先 経理部長 増田 晋一  
 (TEL. 03-6743-5054)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月6日に公表した2022年3月期の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正

(1) 2022年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)  
 (単位: 百万円)

	売上高	事業利益	営業利益	税引前 四半期利益	親会社の所有者に 帰属する 四半期利益	基本的1株当 たり四半期利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	128,000	14,000	13,500	13,100	8,600	76.55
今回修正予想(B)	135,200	14,850	14,700	11,100	5,700	50.73
増減額(B-A)	7,200	850	1,200	△2,000	△2,900	—
増減率(%)	5.6	6.1	8.9	△15.3	△33.7	—
(ご参考)前年同期実績 (2021年3月期第2 四半期(累計))	131,012	13,601	16,021	15,404	10,607	94.44

(注) 2021年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2021年3月期第2四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 2022年3月期通期 連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的1株当 たり当期利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	276,000	33,000	32,000	31,300	21,100	187.82
今回修正予想(B)	289,000	33,000	32,000	28,100	18,000	160.19
増減額(B-A)	13,000	0	0	△3,200	△3,100	—
増減率(%)	4.7	0.0	0.0	△10.2	△14.7	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期 通期)	267,749	29,470	31,529	29,150	19,088	169.94

## 2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間の業績につきましては、電子産業分野向け顧客の設備投資や工場稼働率が堅調だったことに加え、為替レートが期初想定よりも円安水準で推移したことにより、売上高は前回発表予想を上回る見通しです。利益面では、原材料価格の上昇や販売費及び一般管理費の増加がありました。売上高の増加と水処理装置事業における原価率の改善により、事業利益と営業利益はともに前回発表予想を上回る見通しです。一方、米国のペンタゴン・テクノロジー・グループ, Inc. の非支配株主と締結した先渡契約に係る負債の事後測定（公正価値評価）を行った結果、金融費用を当第2四半期に36億円計上することとなりました。その影響により、税引前四半期利益と親会社の所有者に帰属する四半期利益は、ともに前回発表予想を下回る見通しです。

2022年3月期通期の業績につきましては、引き続き電子産業分野における堅調な需要および現状の為替レートの継続を前提として、売上高は前回発表予想を上回る見通しです。一方、期初の想定に比べ、原材料価格の上昇等による原価率の悪化や販売費及び一般管理費の増加を見込むため、事業利益と営業利益については前回発表予想から変更ありません。税引前利益と親会社の所有者に帰属する当期利益は、上述の金融費用の計上により、ともに前回発表予想を下回る見通しです。

なお、配当予想については変更いたしません。

(注) 本業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、様々な要因の変化により実際の業績とは異なる場合があります。

以上